

日本教育方法学会

第15回大会プログラム

《 大 会 日 程 》

第一日 (10月6日・土)	9:30	課題研究Ⅰ		課題研究Ⅱ	
	11:30	総 会			
	12:10	休 憩 (新理事会)			
	1:00	自由研究発表Ⅰ	自由研究発表Ⅱ	自由研究発表Ⅲ	
	3:00	休 憩			
	3:10	自由研究発表Ⅳ	自由研究発表Ⅴ	自由研究発表Ⅵ	
	5:10	会員懇親会 (6:00~8:00)			
第二日 (10月7日・日)	9:30	自由研究発表Ⅶ	自由研究発表Ⅷ	自由研究発表Ⅸ	
	11:30	休 憩			
	12:30	課題研究Ⅲ		課題研究Ⅳ	
	2:30	休 憩			
	2:40	講演 「今日のヘルバルト」 エーリッヒ・ガイスラー博士 (Prof. Dr. Erich E. Geisler)			
	4:30				

◎ 受付は、両日とも9:00からおこないます。

会 期 : 昭和54年10月6日(土)・7日(日)

会 場 : 名古屋大学教育学部

(名古屋市千種区不老町1 TEL 052-781-5111)

交 通 : ①<地 下 鉄> 東山線本山駅下車、徒歩約15分。

②<名古屋市バス> 名古屋駅前松坂屋2階バスセンターから

「名古屋大学」行(76番) 約40分。

10/6(土) 午 前

課題研究Ⅰ <教育評価の問題——形成的評価を中心として——> (大講義室)

9:30	司会者	関西外国語短期大学	佐伯正一
		聖母女学院短期大学	広岡亮蔵
11:30	提案者	大阪大学	水越敏行
		愛知教育大学	安彦忠彦
		福岡教育大学	中野和光

課題研究Ⅱ <教育方法遺産の再検討——大正自由主義教育の評価——> (第1講義室)

9:30	司会者	早稲田大学	大槻健
		立教大学	中野光
11:30	提案者	埼玉大学	川口幸宏
		奈良女子大学文学部附属小学校	長岡文雄
		東北大学	天野正輝

◎ 総会^(11:30~12:10)は、大講義室(2階)でおこないます。

10/6(土) 午 後

自由研究発表Ⅰ (大講義室)

	司会者	東京学芸大学	小川博久
		福岡教育大学	田代高英
1:00	モンテッソーリ・メソッドの検討		
	——内発的動機づけ論を視点として——		
		広島大学研究生	山下紀子
1:30	技能の発達における遊びの位置		
		東北女子短期大学	村山正明
2:00	J. Henriot の遊び概念批判		
		信州大学	山田敏
2:30	創造的学習の研究		
	——創造的対比連合理論について——		
		近畿大学	扇田博元

自由研究発表Ⅱ (第1講義室)

	司会者	立教大学	上田薫
		福島大学	庄司他人男
1:00	現場教師がつくった教育方法学		
	——「手でつくり、手で学ぶ数学」を例に——		
		石川県立松任農業高等学校	山岸昭則
1:30	歴史授業における子どものイメージ変容		
	——抽出児による事例研究——		
		○ 横浜国立大学教育学部附属教育工学センター	
			藤岡完治
		○ 東京都千代田区立佐久間小学校	
			北俊夫

自由研究発表Ⅲ (第2講義室)

	司会者	大阪大学 文教育学	扇谷尚市 金子孫市
1:00	授業の問題探究的構成とプログラム化の問題		
		広島大学研究生	子安潤
1:30	授業コミュニケーションにおける思考の分析 ——ギルフォードの思考カテゴリーを適応して——		
		国立教育研究所	加藤幸次
2:00	重層的目標による授業セット化の実証研究(Ⅱ)		
	○石川県教育センター	吉田貞介	
	○金沢市立中村町小学校	小林昭子	
	金沢大学	山崎豊	

自由研究発表Ⅳ (大講義室)

	司会者	創価大学 名古屋大学	砂沢喜代次 田浦武雄
3:10	現代アメリカの社会科教育内容編成における「構造」概念の検討		
		京都大学大学院	佐藤年明
3:40	教育的評価と授業との接点 ——その子どもらしいエピソードを変化させる可能性を通して——		
		信濃教育会教育研究所	田島薫
4:10	子どもの知的能動性と授業過程の構成原理(Ⅲ) ——授業の弁証法を中心にして——		
	○福岡教育大学	寺尾慎一	
	○徳島文理大学	湯浅恭正	
	○広島大学大学院	久田敏彦	

自由研究発表Ⅴ (第1講義室)

	司会者	京都教育大学 岐阜女子大学	西之園晴夫 山本正一
3:10	学習意欲を開発するための適性処遇交互作用の検討		
	○横浜市立十日市場中学校	岡田立美	
	横浜市立岡津中学校	黒木敬一	
3:40	コンピュータを利用した適性・就職指導システムの研究		
	○金沢工業大学	岡本敏雄	
	金沢工業大学	村本紘	
	金沢工業大学	藤野堯久	
4:10	授業評価の実証的研究 ——学校適応調査を基礎にして——		
	大阪大学	水越敏行	
	○大阪大学	吉崎静夫	
	大阪大学	三宅正太郎	
	○大阪大学	渡部一博	
	○大阪大学大学院	角田尚子	

自由研究発表Ⅵ (第2講義室)

	司会者	兵庫教育大学 金沢大学	上寺久雄 諸岡康哉
3:10	生活指導の発達論的研究		
		東京大学大学院	乾彰夫
3:40	「教育」問題としての教授活動		
		玉川大学	山口栄一
4:10	子どもの言動への教師の視点の統一性(Ⅱ) — 教育観・児童観との関連 —		
		信濃教育会教育研究所	加藤伸

◎ 会員懇親会を6:00からおこないます。

10/7(日) 午 前

自由研究発表Ⅶ (大講義室)

	司会者	埼玉大学 成城大学	川合章 磯田一雄
9:30	戦後の教育学における「教科」概念の検討		
		東京大学大学院	二杉孝司
10:00	教授構想の要因としての子ども把握について — ヘルバルトの場合を手がかりとして —		
		名古屋大学大学院	百々康治
10:30	ケルシェンシュタイナーの「即事性(Sachlichkeit)」概念に関する一考察 — 労作教育論の特質と構造 —		
		東北大学	大桃伸一
11:00	アメリカ合衆国技術教育教授理論Ⅳ — 技術教育におけるプロジェクト法をめぐる諸問題(その2) —		
		金沢大学	田中喜美

自由研究発表Ⅷ (第1講義室)

	司会者	岡山大学 名古屋大学	官坂義彦 日比裕
9:30	授業における教材内容の展開過程の分析		
		名古屋大学大学院	石川英志
10:00	教授学習過程の設計に関する一考察 — 計画とプログラムの概念を中心として —		
		福岡教育大学	中野和光
10:30	発問分析の試み(その1) — 三次元マトリックスの開発 —		
		筑波大学 筑波大学研究生 筑波大学大学院 筑波大学大学院	佐々木俊介 白幡富夫 浦崎源次子 楠若子

自由研究発表Ⅸ (第2講義室)

- | | | | |
|-------|-----|--|--------------|
| | 司会者 | 大阪市立大学
愛知教育大学 | 佐藤三郎
安彦忠彦 |
| 9:30 | | 「中等教育改革委員会」のカリキュラム計画について
筑波大学大学院 | 小林 恵 |
| 10:00 | | カリキュラム開発における状況分析について
—— ツィマー (J. Zimmer) のレールプラン決定の民主化を中心として ——
名古屋大学大学院 | 的場 正美 |
| 10:30 | | 教師教育における「技能主義」批判
—— Protocol Materials の検討を通じて ——
筑波大学大学院 | 小笠原 喜康 |
| 11:00 | | 個別学習用マテリアルの開発とコンピュータによる学習モニタリング・システムの
研究(Ⅱ) | |

長崎大学 八田 昭平
○長崎大学教育学部 西岡 幸一
教育工学センター

10/7(日) 午後

課題研究Ⅲ <「総合学習」の検討> (第1講義室)

- | | | | |
|-------|-----|-----------|-------|
| 12:30 | 司会者 | 上智大学 | 近藤 正樹 |
| } | | 名古屋大学 | 三枝 孝弘 |
| 2:30 | 提案者 | 東洋大学 | 西村 誠 |
| | | 石川県教育センター | 吉田 貞介 |
| | | (東京大学 | 柴田 義松 |
| | | (東京大学大学院 | ○佐藤 学 |

課題研究Ⅳ <教師教育のための教育内容・方法の検討 —私の教育学教育—>
(大講義室)

- | | | | |
|-------|-----|--------|--------|
| 12:30 | 司会者 | 中村学園大学 | 原 俊之 |
| } | | 愛知教育大学 | 霜田 一敏 |
| 2:30 | 提案者 | 長崎大学 | 八田 昭平 |
| | | 立教大学 | 長尾 十三二 |
| | | 東京大学 | 東 洋 |

講演 (大講義室)

- | | | |
|------|------------|------------------------------|
| 2:40 | 「今日のヘルバルト」 | エーリッヒ・ガイスラー博士 |
| } | | (Prof. Dr. Erich E. Geisler) |
| 4:30 | | |

このたび国際交流基金の招きで、ボン大学のガイスラー教授が来日されましたので、特別講演をお願いしました。なお、ガイスラー教授の略歴・主要著作は別紙のとおりです。

日本教育方法学会刊行書籍

教育方法 1.	教科内容・指導方法の現代化	1 9 6 6
教育方法 2.	授業改造の基本問題	1 9 6 8
教育方法 3.	授業の組織化と教師の指導性	1 9 6 9
教育方法 4.	学力差と教授・学習過程	1 9 7 0
教育方法 5.	教育方法学 '7 0 年代の課題	1 9 7 2
教育方法 6.	授業研究の課題と方法	1 9 7 4
教育方法 7.	現代学校教育論の再検討	1 9 7 5
教育方法 8.	教育課程再編の原則	1 9 7 6
教育方法 9.	現代訓育理論の探究	1 9 7 7
教育方法 10.	学力の構造と教育評価のあり方	1 9 7 9
教育方法 11.	授業実践と教授学	近 刊

明治図書／東京都中央区入船 3 の 3 の 1 1

◎ 当日、受付にて販売いたします。